

第9回・歴史的建築物研究会

芦屋市山手地区を訪ねる

12月の歴史的建築物研究会は芦屋市の山手地区を歩きます。後半に訪ねる六麓荘は阪神間でも有数の高級住宅地です。六麓荘の歴史に詳しい地元住民の川口さんから、成り立ちや変遷についてお話を伺います、楽しい一日になるでしょう。

月日 2011年12月3日(土)

集合 午前10時 阪急電車芦屋川駅北側広場

行程 東芦屋町 → 山手町 → 昼食 → <バスで移動>
→ 六麓荘町(解説と自由散策) → <バスで移動> → 阪急芦屋川駅

解散 午後4時半頃 阪急芦屋川駅

参加費 会員1,000円 一般2,000円(昼食代、バス代別途各自負担)

昼食 すし萬

ランチ(お造り、大阪寿司、デザート 1,890円)

定員 25名

締切 11月30日(但し定員に達し次第締め切ります)

参考 第二次報告書

☆ **六麓荘**・・・1928年(昭和3年)から大阪財界人によって「東洋一の住宅地」をコンセプトに開発された。南斜面の起伏の多い土地を利用したスケールの大きな住宅地である。



M邸(芦屋市山手町)

特定非営利活動法人 アメニティ 2000 協会
事務局 芦屋市潮見町5-8-3 清水

TEL・FAX0797-35-2181 携帯080-3138-4164

Email soshisha@f6.dion.ne.jp

URL <http://homepage3.nifty.com/amenity2000/>